

旭川市立永山西小学校（令和7年3月しゅん功予定）



永山西小学校旧校舎は、明治30年に新設され、現在の校舎・体育館は昭和40年にかけて増築されました。いわゆる旧耐震基準で設計されている建物であり、外壁や設備機器等の劣化も進行していたことから、耐震性確保や各機器等の更新方法を検討し、局所的な耐震補強や大規模改修ではなく、全面改築による整備が決定しました。

本建築物は、周辺環境や省エネ、経済性に配慮するとともに、永山西小学校の合い言葉である「なりたい自分をめざして みんなでもう一歩前へ」を踏まえた、子どもたちが生き生きと学ぶことができる環境づくりを推進するための計画がされています。



施工中の写真①



施工中の写真②



施工中の写真③



施工中の写真④



施設名 : 旭川市立永山西小学校
 所在地 : 旭川市永山7条11丁目
 事業課 : 旭川市教育委員会学校教育課
 施工年度 : 令和5年度～令和7年度
 構造 : 鉄筋コンクリート造
 工事費 : 約2,197,000,000円
 敷地面積 : 21,340.28㎡
 建築面積 : 3,538.36㎡
 延床面積 : 7,390.00㎡

設計 : (建築)創明・三建・廣 共同企業体
 (設備)塚田設備管理・創明 共同企業体
 監理 : 旭川市
 施工 : (建築)盛永・新谷・田中・東成 共同企業体
 橋本川島・タカハタ・吉宮・岸田 共同企業体
 (電気)西山坂田・東洋・天日 共同企業体
 亀谷・中央 共同企業体
 (衛生)木本・大協・道北機械 共同企業体
 (空調)大洋・龍後・新日章 共同企業体
 飯塚・大建 共同企業体

